平成27年度自家増殖に関するアンケート調査票（育成者権者用）（改定案）

資料4 −2

本調査の対象としているのは、あなたが（貴社）が育成者権者（又は出願者）となっている以下の植物種類です。

植物種類名	登録番号（（出）は出願番号）	登録品種（又は出願品種）名称	育成者権者（又は出願者）名
○○○○○	○○○○○	○○○○○	○○○○○

問1

今回調査対象の植物種類に関して、産地となっている地域（○○県○○市、JA○○等）をご存じでしたら以下の枠内にご記入下さい。

問2

今回調査対象の品種は、交雑品種（F1品種）ですか。（どちらか1つを選び、該当する数字を○で囲んで下さい）

1　はい
2　いいえ

問3

あなた（貴社）が育成者権者（又は出願者）となっている登録（出願）品種について、利用者との間で利用許諾契約等を結んでいますか。（かつて結んでいた場合を含む）　（該当する数字を○で囲んで下さい）

1　利用許諾契約を結んでいる　→（問4にお進み下さい）
2　利用許諾契約を結んでいない　→（問7にお進み下さい）
3　第三者に生産を許諾していない（自社での生産のみ）　→（問7にお進み下さい）
4　契約栽培しか行っていない　→（問7にお進み下さい）

（問3で「1」を選択した方のみお答えください）

問4

利用許諾契約を結んでいる相手先は誰ですか。（どれか1つを選び、該当する数字を○で囲んで下さい）

1　当該登録品種の種苗を栽培し、収穫物を販売する者（農業生産者等）
2　当該登録品種の種苗を販売する者（種苗会社等）
3　1及び2の両方

（問4で「1」又は「3」を選択した方のみお答えください）

問5

あなた（貴社）が利用許諾契約を締結している相手が、当該登録品種の種苗を栽培し、収穫物を販売する者（農業生産者等）の場合、「自家増殖を禁止する」、「自家増殖が可能な量を制限する」、「自家増殖する場合には、一定の金額を支払う」等、何らかの条件を付けていますか。（どちらか1つを選び、該当する数字を○で囲んで下さい）

1　はい
2　いいえ

（問5で「2」又は「3」を選択した方のみお答えください）

問6

あなた（貴社）が利用許諾契約を締結している相手が、当該登録品種の種苗を販売する者（種苗会社等）の場合、その許諾契約の中で相手（種苗会社等）が種苗を農業生産者等に販売する際に、自家増殖を制限するよう相手（種苗会社等）に義務づけていますか。（どちらか1つを選び、該当する数字を○で囲んで下さい）

1　はい
2　いいえ

問7

今回調査対象の植物種類に関して、種苗法施行規則別表第3に定められた自家増殖に育成者権の効力が及ぶ栄養繁殖植物（現在82種類、別添資料）への追加を望みますか（該当する数字を○で囲んで下さい）。

1　望む　→（問7にお答え下さい）
2　望まない　→（問8にお答え下さい）
3　わからない　→（問9にお答え下さい）

（問7で「1　望む」を選択した方のみお答え下さい）

問8

自家増殖に育成者権の効力を及ぼすことを望む理由を以下から選び、該当する数字を〇で囲んで下さい（複数選択可）。

1　育成者が新品種開発に投じた労力・費用に対する適正な利益を確保するため
2　育成者の新品種に対する創作意欲を向上させるため
3　病害虫の発生を抑制し、自家増殖による品質低下を防ぐため
4　自家増殖を認めることが、育成者権侵害を発生させる要因の一つとなっているため
5　その他（　　）

（問7で「2　望まない」を選択した方のみお答え下さい）

問9

自家増殖に育成者権の効力を及ぼすことを望まない理由を以下から選び、該当する数字を〇で囲んで下さい（複数選択可）。

1　その植物の種類の栽培慣行から、自家増殖が常識であり、これに規制をかけることは難しいと判断したため
2　自家増殖を制限しても、それが守られているか監視することが困難なため
3　数年ごとに無病苗等の更新が必要であり、その際、権利行使（許諾料の回収等）が可能なため
4　自家増殖に育成者権の効力を及ぼしたいが、農業者の抵抗があるため
5　登録品種の普及を図る上で、障害となると考えられるため
6　その他（　　）

（問7で「3　わからない」を選択した方のみお答え下さい）

問10

自家増殖に育成者権の効力を及ぼすことに対してわからないとされた理由を以下にご記入下さい。

問11

自家増殖制度、利用許諾契約の締結の問題点等について、ご意見、ご要望がございましたらご記入ください。

ご協力いただきありがとうございました。
本調査票を同封の返信用封筒にて返送いただきますようお願いいたします。